

平成30年度中之島地域ふるさと創生基金事業について

平成29年度

No.	事業名	実施主体
1	大口れんこん 収穫体験ツアー	有 大口れんこん 生産組合
2	「ようこそ なかのしま！」 イメージアップ プロジェクト事業	有 中之島 ラブフォー隊
	(1) , 04中之島記念公園 の魅力アップ事業	
	(2) 中之島北体育館周辺 の桜のライトアップ 事業	無
3	なかのんPR事業	有 中之島観光協会
4	なかのしま「出会い ♥ふれあい」交流事 業	有 中之島コミュニ ティ推進会議 まちづくり部会
5	なかのしま 再発見事業 ～ディスカバリー なかんしま～	有 中之島観光協会
6	中之島ふるさとカル タ活用事業 ～カルタで学ぼう中 之島～	無

平成30年度(案)

No.	事業名	地域委員会での提案・意見内容	ふるさと創生基金事業実行委員会での協議・検討内容
1	大口れんこん 収穫体験ツアー	・地域資源の活用・魅力発信となっている。 ・若者の発想を取り入れ、内容を拡充できたらよい。 ・例えば、他の農産物（生産者）とのコラボ等により内容 拡充できないか。	・具体的な農産物（生産者）についてはこれから考えたい。
2	「ようこそ なかのしま！」 イメージアップ プロジェクト事業	・地域資源の活用・魅力発信 ・例えば公園以外に、町的美観に、道路に面した事業所等 の前にプランターを置いたりしてもいい。	・事業所等の協力がないとできない。お願いし、取り組みそうであれば実施 したい。
	(2) 中之島北体育館周辺 の桜のライトアップ 事業		
3	なかのんPR事業	・地域資源の活用・魅力発信となっている。 ・若者の発想を取り入れ、内容を拡充できたらよい。	・若者の意見を取り入れたPRにつなげるため、着ぐるみの貸出し時や子ども の親世代に、利活用方法についてアンケート等の方法により聞いてみるのも 方法である。
4	なかのしま 「出会い♥ふれあ い」交流事業	・活動団体のNPO法人キズナの森さんが、今年度から別 事業予算で実施見込み。 ・中之島地域男性の参加があり、一定の効果はあると思う ため、継続したほうがよい。	・平成30年度の実施については、2月のコミセン町づくり部会会議で実施の 可否を決定する。 ※2月16日会議で実施決定済
5	なかのしま若者会議 (仮称)	地域委員会 第2分科会のまちづくり検討テーマ “若者定住の促進に向けた「若者の居場所づくり」につい て”に沿った事業	どのような方法で若者を集めるか。（周知手段、内容、対象年齢をどうする か 等） ・全戸にチラシを配布して募集するなどして、反応を見てもいいのではない か。 ・最初はとりあえず飲もうという気楽な感じで、その後地元の食材を使った 会食をしながら、色々なテーマについて語ってもらう流れがいい。 ・対象年齢を20代～40代にすることについて、20歳の差があり考え方が違 う。初めは年齢を絞った方がいい。 ・幅広く集めたほうが色々な意見が出る。年代を超えた交流が生まれる。
6	二十歳の 地域貢献事業（仮 称）	地域委員会 第2分科会のまちづくり検討テーマ “若者定住の促進に向けた「若者の居場所づくり」につい て”に沿った事業	・成人式の実行委員会の時に何か意見を出してもらい、成人式当日にみんな に話をしてもらったり、また、成人式の案内を出すときに、出欠連絡の他 に、「中之島地域でこんな事をしたいと思うものを書いてください」等を記 載し、返信してもらってはどうか。 ・成人式は毎年あるものなので、継続していかないと意味がない。

事業全体意見

●地域委員会

(1) 既存事業について

将来性・発展性（実施主体の有無・育成、地域資源の活用・魅力発信につながる 等）のある事業については継続・拡充する。（上記1、2（1）、3、4の事業を継続）

(2) 新規事業について

地域委員会（第2分科会）のまちづくり検討テーマ

“若者定住の促進に向けた「若者の居場所づくり」について”に沿った事業を実施する。

●ふるさと創生基金実行委員会

(1) 既存事業について

できるだけ平成30年度も色々な面を取り入れながら、少しでもプラスになる方向で実施していきたい。